

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7年 8月7日

水戸市長 様

提出者

住 所 水戸市三の丸3丁目12番48号

氏 名 水戸赤十字病院

院長 野澤 英雄

電話番号 029-221-5177

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和5年度の特別管理産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	水戸赤十字病院
事業場の所在地	水戸市三の丸3丁目12番48号
事業の種類	医療業
特別管理産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	132.666t	全処理委託量	132.666t
自ら再生利用を行う 特別管理特別管理産業廃棄物 の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	132.666t
自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	t
自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分 を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ホリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度	122.741t
	前年度	128.175t

(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)

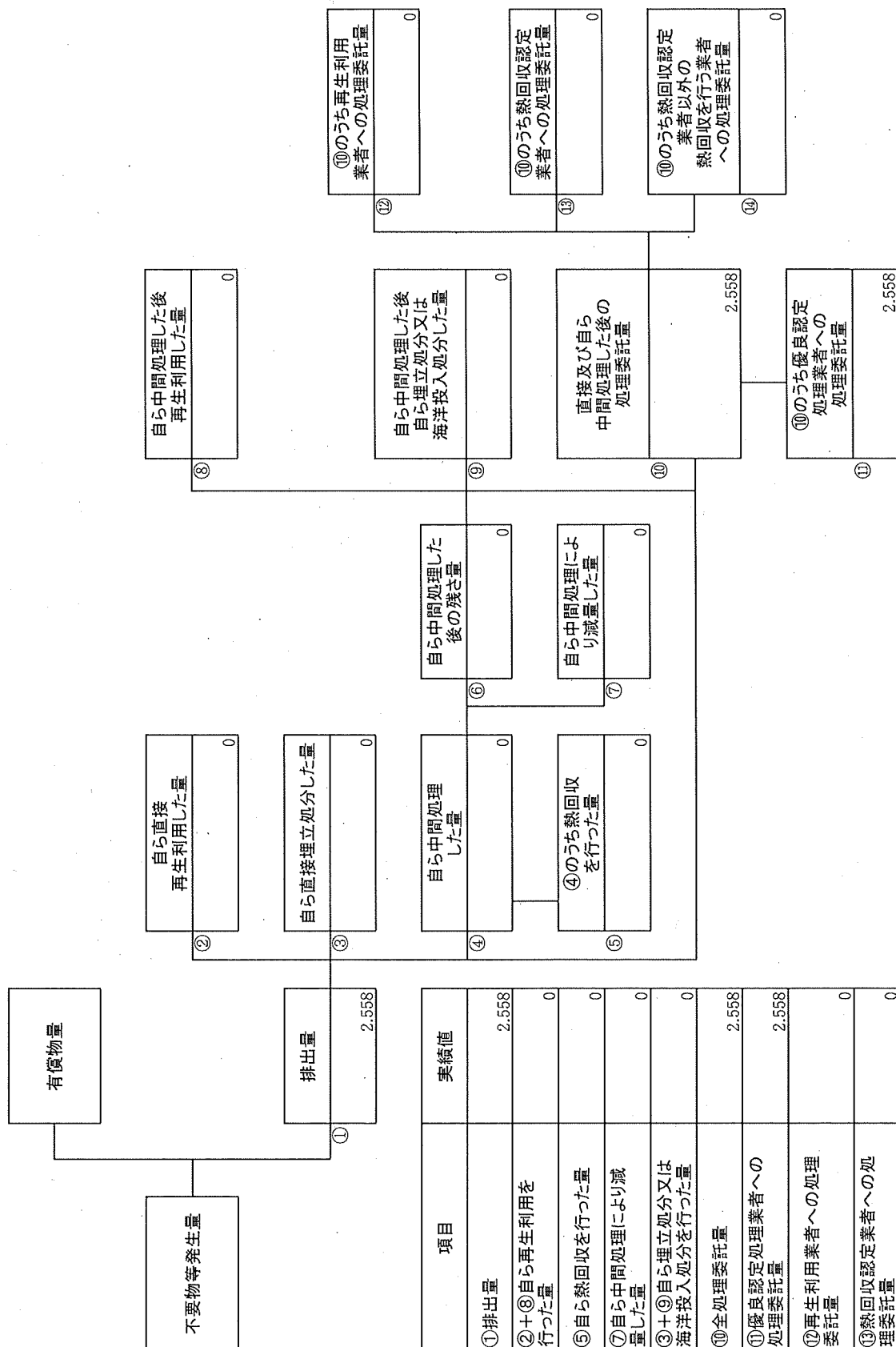
※事務処理欄

名 称	計 画 の 変 更 状 況							
	①焼出量 当該事業場において、 焼くばい処理済汚泥等 廃棄物の種類ごとの量	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分した量 (t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤⑥のうち 売却を行った量 (t)	⑦自ら中間処理 した後の残存量 (t)	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海 洋投込処分した量(t)
特別管理産業廃棄物の種類	当該事業場において、 焼くばい処理済汚泥等 廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間 処理後に自ら再生利 用した量	①の量のうち、中間処 理せず自ら埋立処分し た量	①の量のうち、自つ中 間処理した特別管理産 業廃棄物の当該中間 処理間の量	④の量のうち熱 回収を行った量	④の量から⑥の量 を差し引いた量	④の量のうち、自ら 利用し、又は他人 に売却した量	⑤の量のうち、自ら埋 立処分及び海洋投込 分した量
炭油	2,558							
炭酸								
炭アルカリ								
感染性廃棄物	130,108							
炭PCB等								
POB汚染物								
PCB処理物								
指定下水道汚泥								
鉄さい								
炭石綿等								
炭え殻								
ばいじん								
炭油（炭渣類）								
汚泥（金属等を含むもの）								
炭酸（金属等を含むもの）								
炭アルカリ（金属等を含むもの）								
炭水銀等								
合計	122,668	0	0	0	0	0	0	0

特定有害産業廃棄物

[illegible]

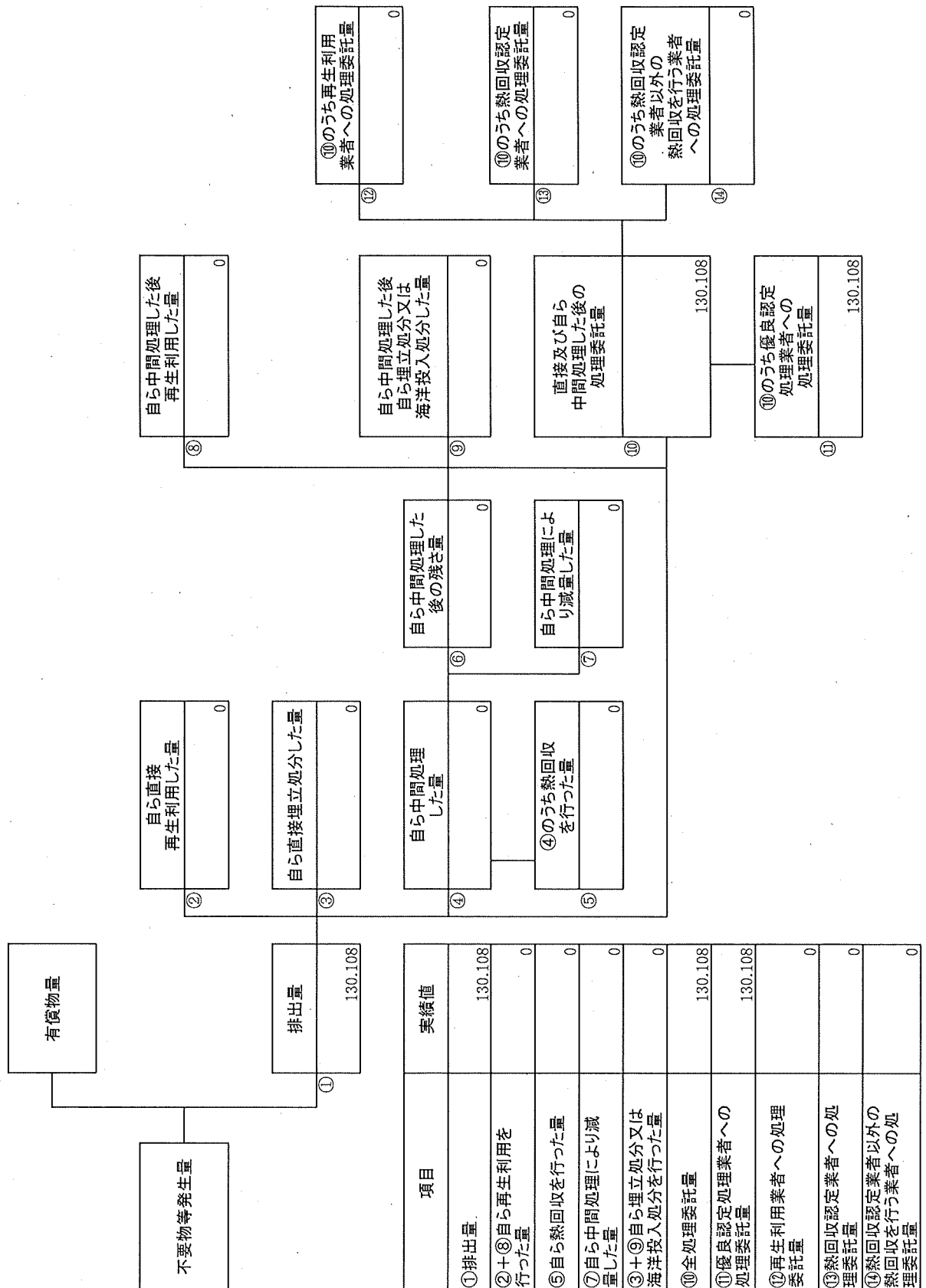
計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	2,558
②+⑧自ら再生利用を行なった量	0
⑤⑤自ら熱回収を行なった量	0
⑦⑦自ら中間処理により減量した量	0
③③+⑨⑨自ら埋処分又は海洋投入処分を行なった量	0
⑩⑩全処理委託量	2,558
⑪⑪優良認定処理業者への処理委託量	2,558
⑫⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類：感染性廃棄物)



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。